


平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章		<b>臨海青海特別支援学校</b>		知的障害	基	通学区域	江戸川区、江東区、中央区、千代田区、港区、品川区(各区の一部)								
		校訓 未来を創り、よりよく生きる				進路実績	今年度第一期卒業予定								
基本情報	所在地	〒 135-0064 東京都江東区青海2-5-1		電話番号	03-3529-5700		本 情 報	教育課程特徴	①	生涯を見据えたキャリア教育の推進					
	アクセス	(1) ゆりかもめ テレコムセンター駅下車 徒歩2分 (2) りんかい線 東京レポート駅下車 徒歩15分 (3) 都営交通(門前仲町駅より)都営バス 東京レポート行 テレコムセンター駅前下車 徒歩2分			②	ICT機器や視聴覚教材、外部機関を活用した指導の工夫									
設置学部	小学部 中学部			③	小学部高学年、中学部における専科制を取り入れた専門性の高い授業の充実										
幼児・児童生徒数	78名 (小学部 62名 中学部 16名)			④	芸術教育・作業学習の充実										
学級数	19学級 (小学部 14学級 中学部 5学級)			⑤	ALT(外国人英語等教育補助員)を活用した外国語教育の推進										
報	スクールバス	5台 (大型4台 小型1台)			副籍実況	全児童・生徒の 56%(内訳:直接交流 38%、間接交流 18%)									
	その他	平成31年度①パラリンピック競技応援校(競技団体連携型)②夢・未来プロジェクト実施校 ③「子供のため伝統文化・芸能体験事業」実施校			学校評価	・アンケート回収率(保護者 86%、教職員 100%) ・保護者アンケート 肯定的評価90%									
目指す学校	1 児童・生徒が安心安全に、進んで学習できる学校 2 自立と社会参加を目指し、よりよく生活する力を育てる学校 3 地域に開かれ、地域社会に貢献できる学校														
今年度の重点目標					今年度の取組と自己評価										
目標①	人権尊重教育の推進 ①全教職員が指導における言動に留意し、いじめや体罰等不適切な指導を根絶する。 ②全教育活動を通じた道徳教育の充実 ③適正な各教育課程の実施、指導と評価の一体化 ④外部専門家や保護者との連携による健康教育の推進				① 児童・生徒の呼称「さん」付けの徹底。不適切な指導排除の意識醸成。外部専門家(臨床発達心理士、SSW)学校医と児童・生徒、保護者との相談(18回/年) 弁護士等による学校視察4回 ② 道徳教育推進講師による研修会の実施(8月) 外部専門家による読書活動の充実をとおした道徳教育の推進 ③ 外部専門家(大学教授)による授業観察(10回/年)、週ごとの指導計画を通じた授業評価の実施 ④ チーム連携による医療的ケアの実施、医療従事者によるアレルギー研修会・摂食指導 保健室と家庭との連携を通じた児童・生徒の体重管理 ・今後も教育活動を通して「人権尊重の教育」を保護者や地域に分かりやすく周知していく。										
目標②	将来の自立と社会参加をめざす専門性の高い個に応じた指導の充実 ①生涯を見据えたキャリア教育の推進 ②ICT機器や視聴覚教材、外部機関を活用した指導の工夫 ③小学部高学年、中学部における専科制を取り入れた専門性の高い授業の充実 ④芸術教育・作業学習の充実				① 清掃時間の確保(中学部)、NPO法人と連携したワークショップ型音楽授業、発表会(中学部) ALTによる小・中学部外国語学習、TGG(東京英語村)体験学習 ②外部専門家と連携したICT機器の活用や教材、指導の工夫 日本科学未来館と連携したICT機器活用授業 ③ 小学部4年からの図画工作、美術、音楽、体育における専科制導入 ④ 大学教授によるワークショップ型授業(図工・美術)と芸術祭での発表 音楽鑑賞会(6、12月)。 外部専門家(1回/月)の助言による園芸、クラフトワークにおける作業学習内容、工程等の工夫										
目標③	安心・安全な教育環境の整備及び校内体制の充実 ①深川消防署有明分署及び湾岸警察署、地域等と連携構築 ②事故ゼロを目指し、学習環境チェックリストによる点検実施 ③スクールバス会社との連携による安心・安全な通学の徹底 ④新校舎内及び教室環境の整理整頓・清潔の徹底による衛生的な教育環境の維持				①消防署、警察、地域等と連携構築(避難訓練毎月、宿泊防災訓練9月、防災教育委員会) ②・校内事故今年度0 校内でのインシデント報告の共有 ・学習環境チェックリストによる毎月の点検実施 ・毎月17日の事故防止dayの周知徹底 ③スクールバス運行会社、学校、保護者との三者懇談会 乗降完了チェックリストの活用、放課後デイサービス事業所等関係機関との連絡会 ④新校舎整備・衛生的な教育環境の維持(経営企画室、主業務委託業者との連携)										
数値目標	今年度の数値目標の内容				28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
					目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
	目標①	児童・生徒一人一人に応じた指導の充実	全教員による指導事例作成								100%	100%			
	目標②	全教員月一回以上のICT活用授業の推進	活用授業実施総計年360回								100%	100%			
目標③	オリンピック・パラリンピック教育推進事業	円滑な三事業実施と予算執行								100%	100%				